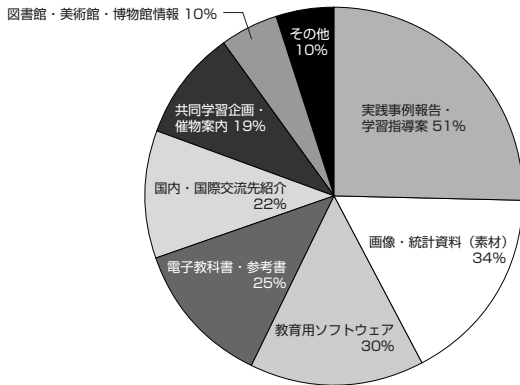
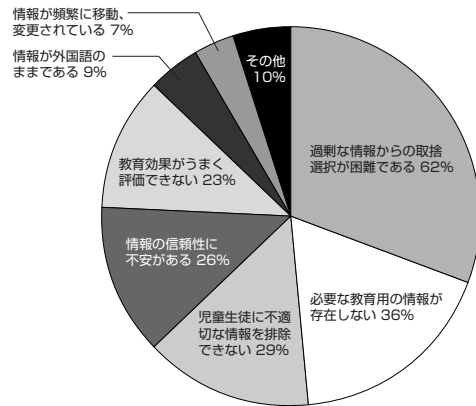


資料3-1-5 不足している教育・学習情報



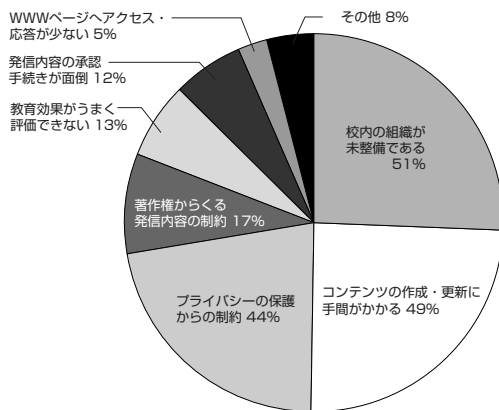
注) 2項目選択合200%で表示 出所 大阪教育大学「インターネットと教育」調査結果を元に作成

資料3-1-6 情報受信時の困難



注) 2項目選択合200%で表示 出所 大阪教育大学「インターネットと教育」調査結果を元に作成

資料3-1-7 情報発信時の困難



注) 2項目選択合200%で表示 出所 大阪教育大学「インターネットと教育」調査結果を元に作成

解説

教育・学習情報リソースと情報発信

インターネット上で不足している教育・学習情報を2項目選択で尋ねた結果を資料3-1-5に示した。その結果、「実践事例報告・学習指導案」が51%で、これに続いて、素材データとしての「画像・統計資料」が34%となっている。これは昨年とほぼ同様の傾向である。

ところで、こうした教育・学習情報を利用する場合に障害となる点を2項目選択してもらったものが資料3-1-6である。「過剰な情報からの取捨選択が困難である」が62%、「必要な情報が存在しない」が36%となっている。これに「児童生徒に不適切な情報を排除できない」が29%で続いている。また、小学校を中心に、自由記述欄には、子ども向けに表現されたページの必要性を指摘するものが多かった。

なお、「教育・学習に関連するWWWページの情報」の検索には、73%がヤフーなどのディレクトリサービスを、50%がgooなどのサーチエンジンサービスを利用しており、教育分野専用の検索サービスの利用も増加しつつある。

一方、情報を発信する際の問題点を2項目選択したものが資料3-1-7である。「校内組織が未整備であること」が51%、「コンテンツの作成・更新に手間がかかる」が49%などとなっており、これに「プライバシーの保護からの制約」が44%で続いている。調査対象は、ホームページの連絡担当者の教員であり、これらの少数の管理者となる教師に業務が集中していることがうかがえる。

(越桐國雄 大阪教育大学教育学部教授)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp